

2024年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年4月10日

上場会社名 株式会社ティムコ
コード番号 7501 URL <https://www.tiemco.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 荻原 浩二

TEL 03-5600-0122

四半期報告書提出予定日 2024年4月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第1四半期の業績(2023年12月1日～2024年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第1四半期	739	6.9	38		37		43	
2023年11月期第1四半期	794	5.4	10		10	337.1	5	366.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第1四半期	17.74	
2023年11月期第1四半期	2.28	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期第1四半期	5,777	4,596	79.6	1,855.96
2023年11月期	5,752	4,670	81.2	1,886.02

(参考)自己資本 2024年11月期第1四半期 4,596百万円 2023年11月期 4,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年11月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期		0.00		12.00	12.00
2024年11月期(予想)		0.00		17.50	17.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年11月期(予想)の期末配当の内訳 普通配当12円00銭 記念配当5円50銭(第55期記念配当)

3. 2024年11月期の業績予想(2023年12月1日～2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,574	5.0	133	15.0	137	15.9	83	22.3	33.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期1Q	3,339,995 株	2023年11月期	3,339,995 株
期末自己株式数	2024年11月期1Q	863,481 株	2023年11月期	863,481 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年11月期1Q	2,476,514 株	2023年11月期1Q	2,476,514 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。なお、業績見通し等に関する事項は、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自2023年12月1日 至2024年2月29日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が一段と薄れて各地域で人流が回復し、海外渡航者も増加してきたことから個人消費にも回復の動きが見られております。その一方で、継続して不安定なウクライナ情勢に加え物価上昇や円安の進行など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の関わるアウトドア関連産業のうち、釣用品市場ではコロナ禍における需要からの反動減による在庫調整局面に入っております。また、アウトドア衣料品市場においては記録的な暖冬により、防寒衣料を中心とした販売の低迷により市況が悪化しました。

このような状況の中、当社では収益確保に向けた商品の販売強化などの取り組みを行いましたが、当第1四半期の売上高は7億39百万円(前年同期比6.9%減)となりました。また、営業損失は38百万円(前年同期間 営業利益10百万円)、経常損失は37百万円(前年同期間 経常利益10百万円)、四半期純損失は43百万円(前年同期間 四半期純利益5百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(フィッシング事業)

フィッシング事業に関しては、コロナ禍における密を避けられるアクティビティとしての需要からの反動減により、流通在庫の調整局面に入っていることから販売が苦戦いたしました。ルアー用品については、フィッシングロッド(釣竿)等の仕入が順調に進んだことにより売上を伸ばした商品があった一方、フライ用品については市場低迷の影響を受け全般に販売が苦戦いたしました。その結果、当第1四半期におけるフィッシング事業の売上高は1億71百万円(前年同期比5.8%減)となりました。また、売上高減少に伴いセグメント損失(営業損失)は3百万円(前年同期間 セグメント利益8百万円)となりました。

(アウトドア事業)

アウトドア事業に関しては、記録的な暖冬により防寒衣料や防寒小物の販売が全般に低調に推移しました。その結果、当第1四半期におけるアウトドア事業の売上高は5億62百万円(前年同期比7.2%減)となりました。また、売上高減少に加え滞留商品の値引き販売などが影響し、セグメント利益(営業利益)は9百万円(前年同期比77.9%減)となりました。

(その他)

その他の主な内容は、不動産賃貸収入売上であります。当第1四半期に関しては賃貸面積の縮小により、その他売上高は4百万円(前年同期比13.6%減)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は3百万円(前年同期比16.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ25百万円増加し57億77百万円となりました。

流動資産は、季節的な影響や販売の苦戦などによる商品の増加2億48百万円などの一方で、現金及び預金の減少28百万円や受取手形及び売掛金の減少1億69百万円、電子記録債権の減少18百万円などの影響により、前事業年度末に比べ35百万円増加し39億4百万円となりました。

固定資産は、有形及び無形固定資産の減価償却などによる減少6百万円や投資有価証券の減少1百万円などにより、前事業年度末より9百万円減少し18億73百万円となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ1億円増加し11億81百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の増加1億84百万円や賞与引当金の増加12百万円などの一方で、未払法人税等の減少24百万円や、その他に含まれる未払金の減少24百万円及び未払費用の減少28百万円、未払消費税等の減少20百万円、返金負債の減少8百万円などにより、前事業年度末に比べ98百万円増加し9億44百万円となり

ました。

固定負債は、退職給付引当金の増加2百万円などにより、前事業年度末に比べ1百万円増加し2億37百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末より74百万円減少し45億96百万円となりました。これは主に、四半期純損失43百万円の発生や前事業年度決算の配当支出29百万円などによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年1月19日発表の「2023年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,862,064	1,833,969
受取手形及び売掛金	505,712	336,528
電子記録債権	65,247	47,092
商品	1,347,871	1,596,388
その他	88,132	90,893
貸倒引当金	△114	△861
流動資産合計	3,868,914	3,904,010
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	454,949	447,609
土地	653,376	653,376
その他(純額)	13,841	16,616
有形固定資産合計	1,122,167	1,117,602
無形固定資産		
	18,048	16,346
投資その他の資産		
投資有価証券	598,865	597,746
その他	144,015	142,072
投資その他の資産合計	742,880	739,819
固定資産合計	1,883,096	1,873,768
資産合計	5,752,011	5,777,778
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	575,349	760,189
未払法人税等	35,233	10,755
賞与引当金	2,080	14,456
その他	233,376	158,899
流動負債合計	846,040	944,300
固定負債		
退職給付引当金	172,296	174,910
その他	62,925	62,245
固定負債合計	235,222	237,155
負債合計	1,081,262	1,181,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,998	1,079,998
資本剰余金	3,834,701	3,834,701
利益剰余金	234,895	161,244
自己株式	△478,060	△478,060
株主資本合計	4,671,535	4,597,885
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△786	△1,563
評価・換算差額等合計	△786	△1,563
純資産合計	4,670,748	4,596,322
負債純資産合計	5,752,011	5,777,778

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上高	794,106	739,005
売上原価	427,441	399,120
売上総利益	366,665	339,885
販売費及び一般管理費	356,169	378,809
営業利益又は営業損失(△)	10,495	△38,923
営業外収益		
受取利息	529	922
受取配当金	624	—
為替差益	—	173
その他	207	132
営業外収益合計	1,361	1,228
営業外費用		
為替差損	1,299	—
その他	5	58
営業外費用合計	1,305	58
経常利益又は経常損失(△)	10,551	△37,753
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	10,551	△37,753
法人税、住民税及び事業税	4,298	3,930
法人税等調整額	607	2,248
法人税等合計	4,905	6,178
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,645	△43,932

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	182,474	606,421	788,896	5,210	—	794,106
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	182,474	606,421	788,896	5,210	—	794,106
セグメント利益	8,828	42,955	51,784	3,988	△45,276	10,495

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2. セグメント利益の調整額 △45,276千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	合計 (注)3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	171,889	562,613	734,502	4,503	—	739,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	171,889	562,613	734,502	4,503	—	739,005
セグメント利益又は損失(△)	△3,036	9,504	6,468	3,340	△48,732	△38,923

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △48,732千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。